

6月  
June



## シャクヤク

花言葉 恥じらい／謙遜

シルクのような輝きがこぼれ咲く  
麗しのオリエンタルビューティー

### プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 購入の際は、つぼみがほころんだ花色が見えるものを選びましょう。
- つぼみの表面に蜜がついている場合は、湿らせた柔らかい布巾で優しく拭きとりましょう。
- 葉が多いと水が下がりやすいので、飾る際には適度に取り除きます。
- 切り花栄養剤を使用するとつぼみが開花しやすくなり、咲いてからも長く楽しめます。

### お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①器に半分程度水を入れ、切り花栄養剤を適量加えます。それぞれの花材の水に浸かる部分の下葉を取り除きます。
- ②シャクヤクを2～3本、器の高さよりやや長めにカットし、器の縁を利用して花が手前にあふれるようにあしらいます。シャクヤクの葉も活かしましょう。
- ③アクセントにエンシクリア(ラン)をあしらいます。最後にアジアンタムの葉をふわっと添えればできあがり！

### 甘やかに香る東洋の気品

その圧倒的な美しさで世界中の女性を虜にする花。英名はPeony(ピオニー)。最近では海外育成種やリバイバル品種の増加でバラエティも豊かに。シャクヤクは“草”でボタンは“木”ですが、双方を交配した透明感あふれるハイブリッド新品種も登場。新潟や長野など雪国での生産がさかん。花が出荷できるまでに4～5年もの年月を要します。



使っている花 ■ シャクヤク(華燭の典)、エンシクリア、アジアンタム